



与野本町小だより

～かしこい子 心ゆたかな子 たくましい子 助け合う子～
ニコニコ・しっかり・美しく（本町の心）

6月号

令和8年5月29日

さいたま市立与野本町小学校

自分で気付くこと、選ぶこと

校長 小野 圭 司

本校では、今年度の重点の一つとして「児童の自己調整力の向上」を掲げています。そして、この「自己調整力」を、子どもたちにも理解しやすいように「自分で気付き、選んで、整える力」と伝えています。

そのため、5月のお話朝会では、そのうちの「自分で気付くこと」について話をしました。また、今年度は開校155周年（現在地移転100周年）の節目の年であるため、学校のことをより好きになってもらおうと、校歌についても触れました。話の中では、校歌1番の歌詞から何か気付くことはあるかと子どもたちに問いかけました。校長が気付いたこととしては、

- ・「きぼうあかるい 青い空」「すずやの かやのよに」などの歌詞から「色があること」
- ・「ぼくも わたしも あなたも きみも」という歌詞から「みんながいること」
- ・「胸はって」「のびよう」「すこやかに」という歌詞から「体の様子を表わしていること」

などを挙げました。このようなことから自分のこと、友達のこと、周りのことに気付くことができる人になってほしいという願いを込めて話をしたところです。

6月のお話朝会では、校歌の2番を話題としながら「自分で選ぶこと」について話す予定です。校歌の2番には「みんな仲よく 手をとって 楽しく学ぼう なごやかに」という歌詞があります。また、さいたま市では6月を「いじめ撲滅強化月間」としていることから、いじめをなくすことと関連させて話を進めます。

校歌の2番にある「みんな仲よく 手をとって 楽しく学ぼう なごやかに」のような学校をつくるのは、ここにいる一人ひとりの「選ぶ力」であることを伝える予定です。具体的には、「誰かが選んだ行動」によっていじめが起こることがある一方で、「誰かが勇気を出して選んだ行動」によって、いじめを止めることもできるということを話します。

本校では、子どもたちが明るく楽しい学校生活を送ることができるよう、また、いじめが起きない学校をつくるため、いじめを許さない集団を育てるために「いじめ防止基本方針」を策定しております。本校のホームページ（右の二次元コード）に掲載していますので、友達どうしのトラブル等、何か心配なことがありましたらご確認いただくとともに、担任等にもご相談ください。



今年度の重点である「自分で気付き、選んで、整える力」は、子どもたちがこれからの社会を生きていく上で欠かせない力です。6月は特に「自分で選ぶこと」を意識し、仲間を大切にしながら、いじめを許さない行動を自ら選ぶことができる子どもたちを育てていきたいと考えています。ぜひご家庭でも、日々の生活の中で「どんな選び方ができるかな」と話題にしていただければ幸いです。学校と家庭が同じ方向を向いて子どもたちを支えていくことで、より安心で温かい学校づくりにつながっていくと思います。